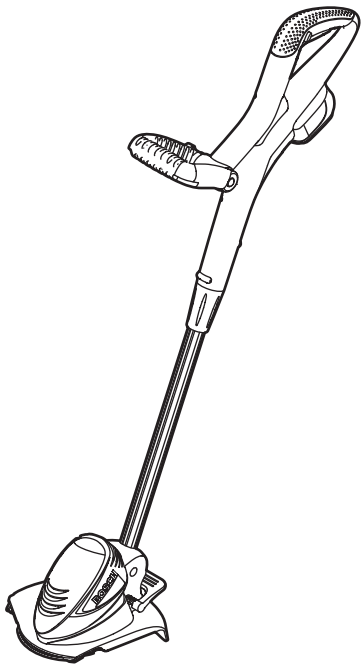
BOSCH

バッテリー草刈機

ART26LI



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリー草刈機をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

目　次

●安全上のご注意

警告表示の区分 …… 2
バッテリー工具全般についての注意事項 …… 2
バッテリー草刈機についての注意事項 …… 9

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください …… 12

●本製品について

用　途 …… 13
各部の名称 …… 13
仕　様 …… 14
標準付属品 …… 15

●使い方

本体を組み立てる …… 16
バッテリーを準備する …… 17
作業前の準備をする …… 20
作業する …… 25
別売アクセサリーを使う …… 29

●困ったときは

故障かな？と思ったら …… 31
修理を依頼するときは …… 33

●お手入れと保管

クリーニング …… 34
保　管 …… 34

安全上のご注意

◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠危険 、⚠警告 、⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠危険 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。**

⚠警告 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリー草刈機には、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 危 険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

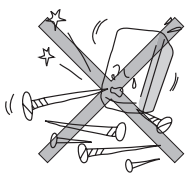
2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

⚠ 警 告

1. 正しく充電してください。

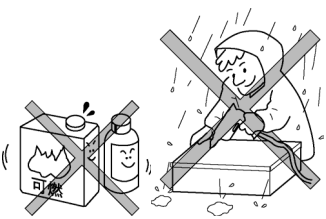
- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

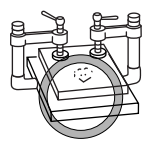
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. **次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。**

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。

8. **不意な始動は避けてください。**

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

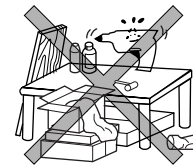
10. **バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。**

11. **使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。**

⚠ 注　意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

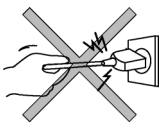
6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

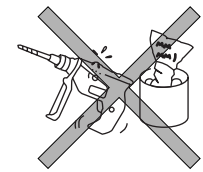
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。



- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリー草刈機についての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリー草刈機をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警 告

1. **取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には、絶対に使用しないでください。**
   - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。

2. **雨中での作業や、ぬれた草の刈り込みは行わないでください。また、機械を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置かないでください。**
   - ◆ 感電の恐れがあります。
   - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

3. **作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。**
   - ◆ 着用していないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。

4. **安全カバーを、必ず取り付けてください。**
   - ◆ 小石が飛散したときなど、けがの原因になります。

5. **使用する前に、近くに人がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人を近づけないでください。**
   - ◆ けがの原因になります。

6. **作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。**
   - ◆ 異物やブレード（刃）の破片が飛散すると、けがの原因になります。

7. **使用中は、機械の先端部分やブレード（刃）に、手や顔を近づけないでください。**
   ◆ けがの原因になります。

8. **使用中は本体を確実に保持してください。**
   ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。

9. **使用中に機械の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。**
   ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

10. **誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具や草刈機本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
    ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

11. **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**
    ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

12. **充電器の本体挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。**

13. **紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。**
    ◆ 火災の恐れがあります。

14. **充電器は充電以外の用途に使用しないでください。**

⚠ 注 意

1. **本体の部品や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. **充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。**
   - ◆ そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。

3. **機械を使用しないときや持ち運ぶときは、必ずブレード（刃）を外してください。**
   - ◆ 不意に作動したとき、けがの原因になります。

4. **ブレードの回転速度が落ちるような使い方はしないでください。**
   - ◆ モーターに過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは有限責任中間法人ＪＢＲＣに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはＪＢＲＣリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

【http：//www. jbrc. com】

Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

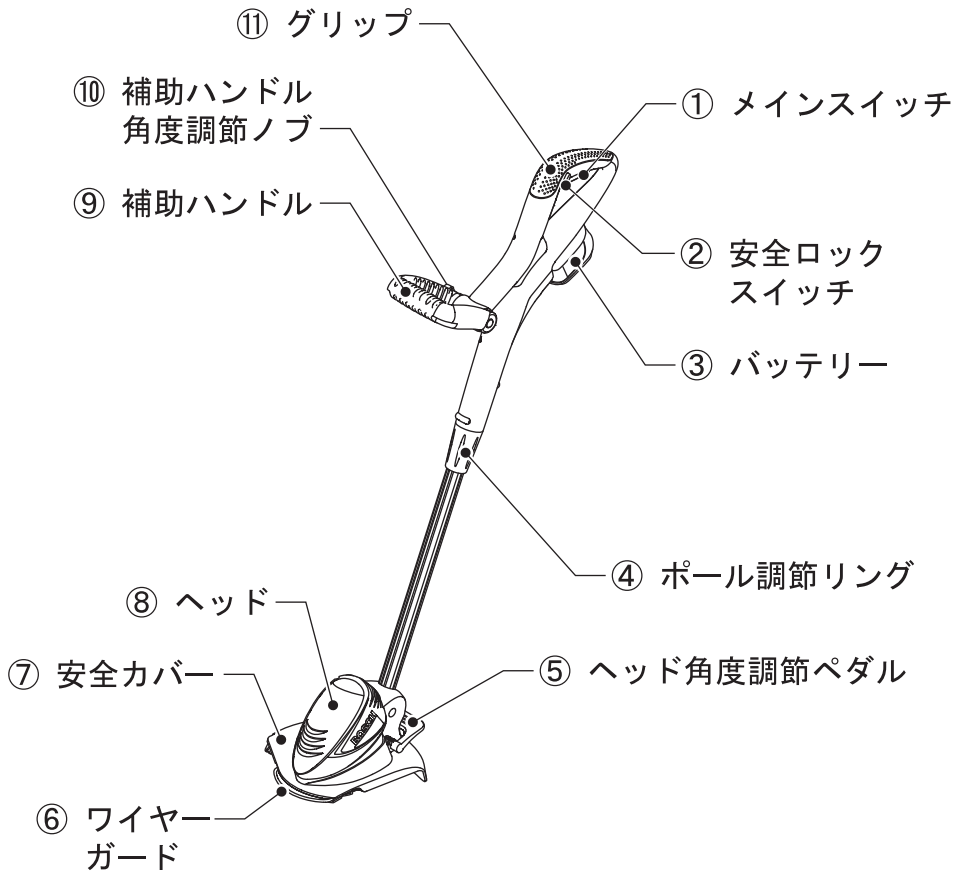
本製品について

用　途

◆ 柔らかい雑草の刈り取り

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

本　体

型　番	ART26LI
定格電圧	DC 18 V
バッテリー容量	1.3 Ah
回転数	7,400 min^{-1}（回転／分）
刈り込み幅	260 mm
連続作業時間*	最大約 30 分
質　量（バッテリーを含む）	2.4 kg
充電時間	約 30 分（空→80％充電） 約 55 分（空→フル充電）

＊作業条件により、連続作業時間は異なります。

バッテリー

電　圧	18 V
容　量	1.3 Ah
充電時間（標準付属充電器使用時）	約 30 分（空→80％充電） 約 55 分（空→フル充電）

充電器

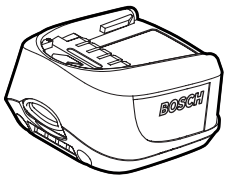
品　番	AL2215CV
電　源	AC 100V 50/60Hz
充電電流	15 A
消費電力	45 W
充電電圧	14.4～21.6 V
質　量	約 400 g
充電可能周囲温度	約 0～45℃
使用可能バッテリー*	リチウムイオン

＊必ずボッシュ純正バッテリーを使用してください。

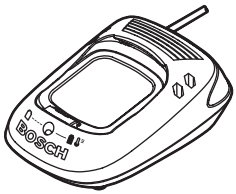
☞　上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

☞　使用可能バッテリーの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。（フリーダイヤルの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。）

標準付属品

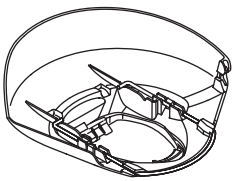


リチウムイオンバッテリー
1.3 Ah



充電器

ブレード（刃） 12 本



安全カバー

ディスク

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

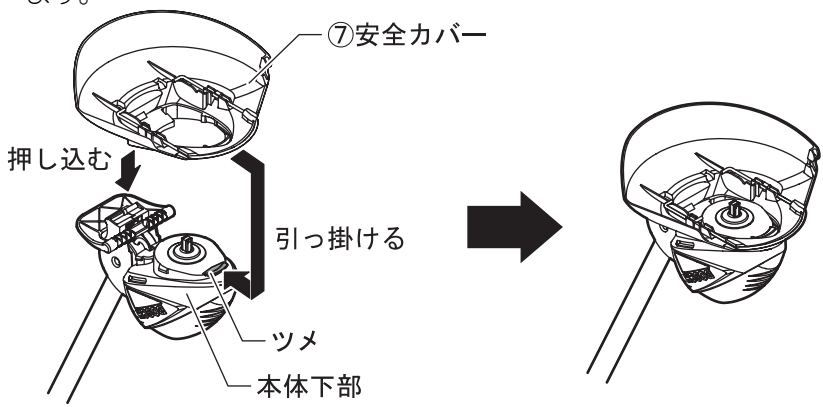
使い方

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ①」に指を掛けないように注意してください。

本体を組み立てる

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、本体を組み立てるときは、バッテリーが本体に装着されていないことを確認してください。

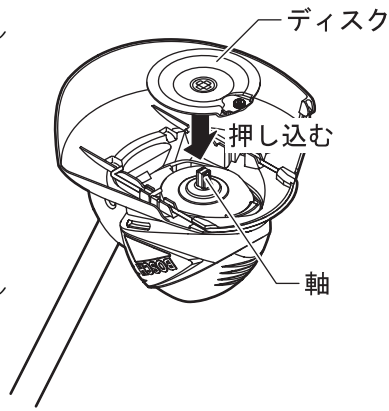
1. 本体下部のツメに安全カバー⑦の凸部を引っ掛け、反対側を押し込みます。



2. 確実に取り付けられているか確認します。

3. 本体の軸にディスクの凹部を合わせ、奥までしっかりと押し込みます。

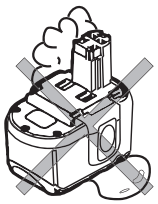
4. 確実に取り付けられているか確認します。



バッテリーを準備する

点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?



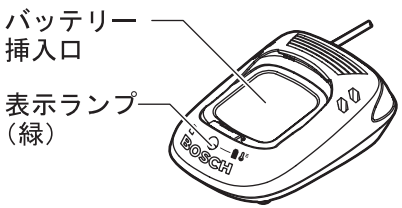
バッテリーを充電する

⚠警告

- **破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリーを充電してください。**
- **バッテリーが熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。**
- **エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。**
- **電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。**
- **バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。**

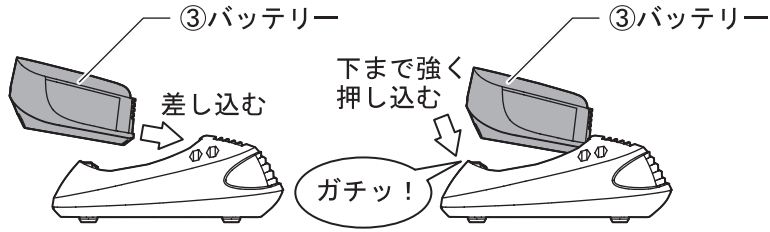
1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込み、表示ランプ（緑）の点灯を確認します。

2. 充電するバッテリー③を充電器のバッテリー挿入口に差し込み、表示ランプ（緑）の点滅を確認します。



☞ バッテリー③は、確実に充電器に差し込まれていないと充電されません。
表示ランプ（緑）が点滅していることを、必ず確認してください。

バッテリーの挿入



※バッテリーは強く押し込まないと、確実にセットされません。

充電が完了すると、表示ランプ（緑）は点灯状態に戻ります。

☞ バッテリーが熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、表示ランプ（緑）が点灯したままになり、充電を開始しません。バッテリーが適正温度（0～45℃）になった時点で、充電器は自動的に充電を開始します。
ただし、熱くなりすぎたバッテリーは、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。

3. 充電が完了したら、バッテリー③をバッテリー挿入口から抜き取ります。

4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。

☞ 新品のバッテリーや長期間使用していなかったバッテリーは、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間ほど充電してください。

☞ 仕様に記載されている充電時間は最適条件での充電時間です。
室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられます。
新しいバッテリーと交換してください。

ランプ表示と意味

充電の過程と充電不良を表示ランプ（緑）で表示します。

表示ランプの連続点灯

充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んだ状態です。(バッテリーは挿入していない)

表示ランプの点滅

挿入されたバッテリーに充電を行っています。

表示ランプの連続点灯

挿入されたバッテリーの充電が完了した、または挿入されたバッテリーが、フル充電状態です。

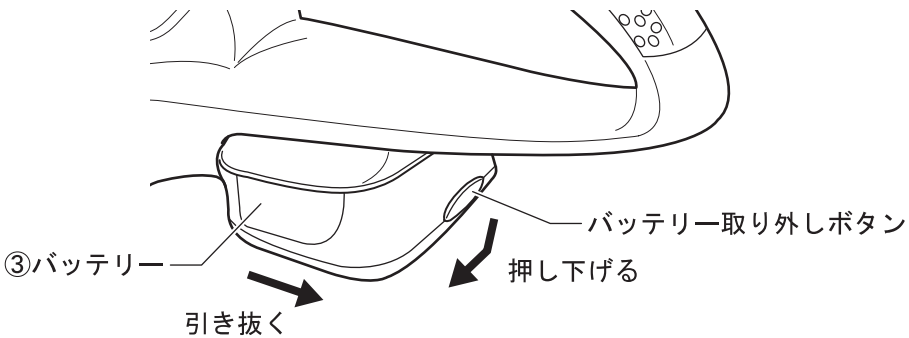
表示ランプの連続点灯

使用した（フル充電されていない）バッテリーを挿入したにもかかわらず、表示ランプが連続点灯する場合は、バッテリーが熱くなりすぎ、または冷たくなりすぎているため、充電が始められない状態です。(バッテリー挿入直後の場合)

バッテリーが適正温度になった時点で自動的に充電を開始します。

バッテリーを取り外す

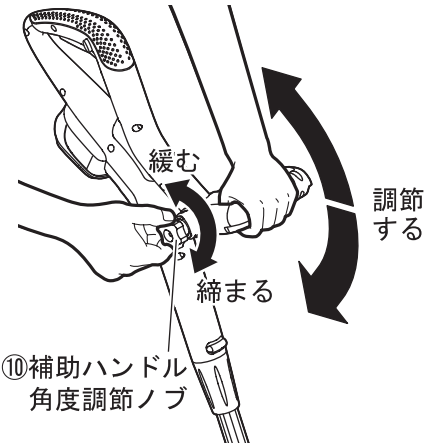
「バッテリー取り外しボタン」を押し下げながら、バッテリーを本体後方に引いて抜き取ります。



補助ハンドルの角度を調節する

補助ハンドル⑨の角度を任意の位置に調節することにより、作業がしやすくなります。

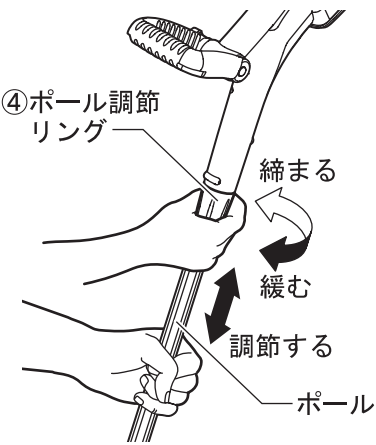
1. 補助ハンドル角度調節ノブ⑩を“緩む”の方向に回して緩めます。
2. 補助ハンドル⑨を作業に適した位置に調節します。
3. 補助ハンドル角度調節ノブ⑩を“締まる”の方向に回して、しっかりと締めます。



ポールの長さを調節する

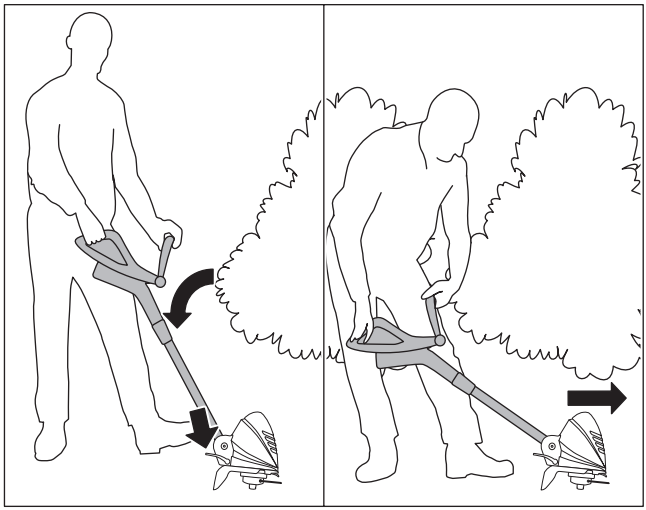
ポールの長さを任意の長さに調節することにより、作業がしやすくなります。

1. ポール調節リング④を“緩む”の方向（グリップから見て時計方向）に回し切り、緩めます。
2. ポールの長さを作業に適した位置に調節します。
3. ポール調節リング④を“締まる”の方向（グリップから見て反時計方向）に回ししっかり締めます。

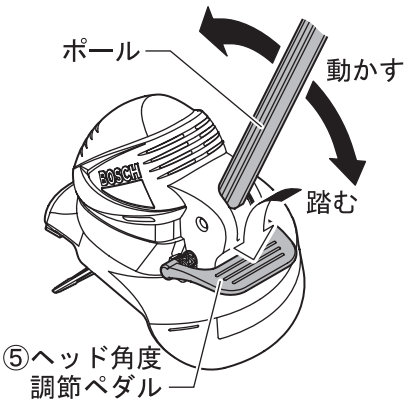


ヘッドの角度を調節する

ヘッドの角度を調節することにより、狭い場所や斜面などで作業がしやすくなります。



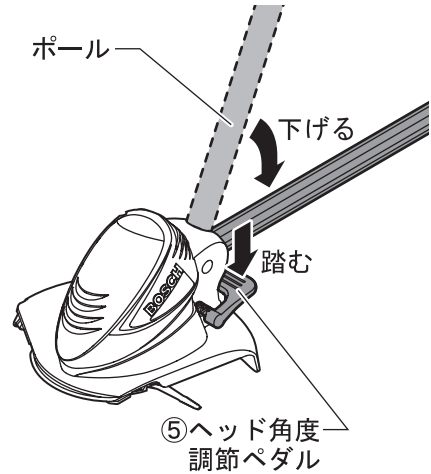
1. ヘッド角度調節ペダル⑤を踏みます。
2. ペダルを踏んだままグリップを前後に動かし、作業に適した位置に調節します。
3. ヘッド角度調節ペダル⑤から足を離します。



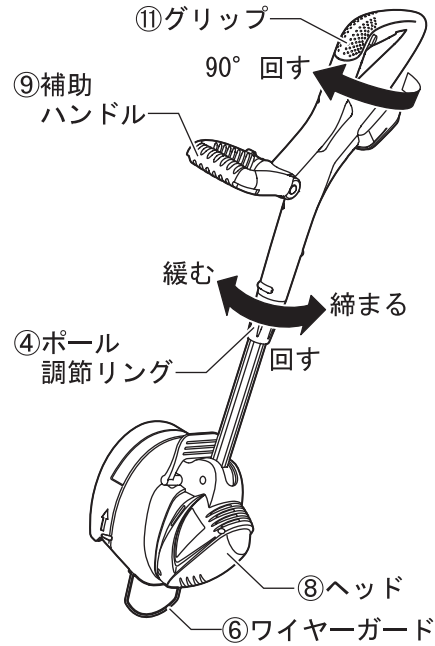
ヘッドの角度を調節する（縦方向の刈り込み作業）

ヘッドの角度を 90° 回転させることにより、縦方向の作業が容易に行えます。

1. ヘッド角度調節ペダル⑤を踏みます。
2. ポールをいちばん低い位置まで下げます。
3. ヘッド角度調節ペダル⑤から足を離します。



4. ポール調節リング④を“緩む”の方向に回し切り、緩めます。
5. グリップ⑪を持ち、ヘッド⑧を押さえながらグリップ⑪を時計方向に 90° 回します。
   ☞ グリップは、90° の範囲でしか回転しません。それ以上無理に回さないでください。
6. ポール調節リング④を“締まる”の方向に回してしっかり締めます。
7. ワイヤーガード⑥を引き出します。



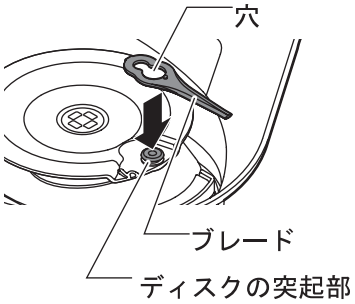
ブレードを取り付ける・取り外す

⚠警告 ◆ けがの発生を防ぐため、ブレードを取り付けたり取り外したりするときは、バッテリー③を本体から取り外してください。

⚠注意 ◆ ブレードを取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

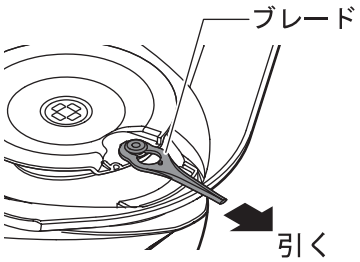
取り付け

1. ディスクの突起部に、ブレードの穴（大きい側）を差し込みます。



2. ディスクを片側の手で保持しながら、ブレードを外側に向けて引っ張ります。

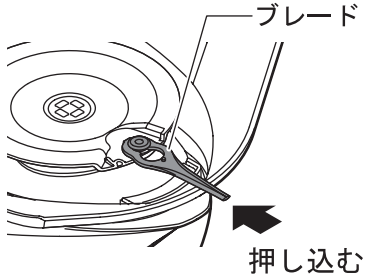
⚠注意 ◆ 手などを傷つけないよう、注意してください。



3. ブレードを左右に動かし、確実に取り付けられているか確認します。

取り外し

1. ディスクを片側の手で保持しながら、ブレードを内側に向けて押し込みます。



⚠注意 ◆ 手などを傷つけないよう、注意してください。

2. ディスクの突起部からブレードを取り外します。

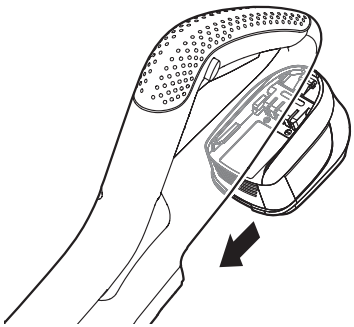
作業する

⚠警告
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを取り付けるときは、「メインスイッチ①」に指が掛からないように、注意してください。
- ◆ 使用するときは、ブレードに手や顔を近づけないでください。
- ◆ 作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。

⚠注意
- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
  炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。

① 本体にバッテリーを取り付ける

バッテリー③のツメを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。カチッと音がするまで押し込んでください。



⚠注意
- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

② メインスイッチ①のロックを解除する

「安全ロックスイッチ②」を左右どちらかに押し込みます。
「安全ロックスイッチ②」は、左右どちら側にも押し込むことができます。左右どちらかに押し込んでいないと、「メインスイッチ①」がロック状態になり、「メインスイッチ①」は引き込めません。

③ メインスイッチ①を操作する

ON　：「安全ロックスイッチ②」を押し込みながら、「メインスイッチ①」を引き込む

OFF ：「メインスイッチ①」から指を離す

⚠警告　**◆「メインスイッチ①」から指を離して“OFF”にしても、ブレード（刃）は数秒間回転し続けます。ブレードが完全に止まるまで、待ってください。**

ブレードが地面と平行になるように本体を保持し、ブレード（刃）を地面から浮かした状態で、身体の周りを右から左に振るようにして、雑草を刈り取ります。刈った草が左側に寄るため、より効率的に作業できます。

☞　手でちぎれないような硬い草を刈ろうとしたり、ブレードを草の中に押しつけて一度にたくさんの草を刈ろうとすると、本体に過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

☞　安全カバー前部（ワイヤーガード側）で草を刈ってください。

☞　時々ブレードの状態を確認してください。硬い草や小石などに当たるとブレードの減りが早くなり、作業効率が悪くなります。ブレードが摩耗しているときはブレードを交換してください。

☞　複数個のバッテリーを使用して連続作業をするときは、本体を 15 分以上休止させてください。

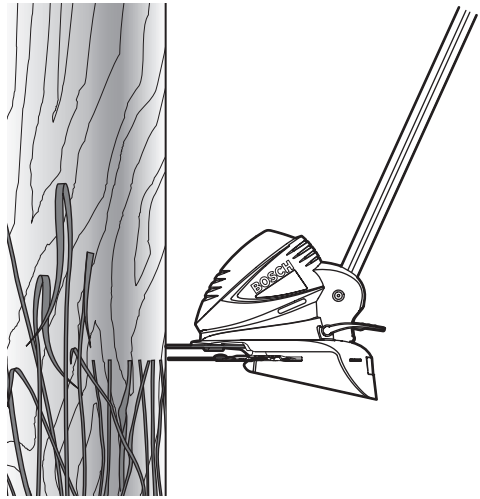
本機には、電子セル保護システム（ＥＣＰ機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または高温になった場合などに、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
上記の状態が解消されると、再始動することができます。
本体が停止している状態で「メインスイッチ①」を引き込み続けると、故障の原因になります。本体が突然停止したときは、作業を一時中断してください。

＜電子セル保護システムの作動例＞

- 手でちぎれないような、硬い草を刈ったとき
- ブレード（刃）やディスクを、草の中や地面に押し付けるように作業したとき
- 磨耗したり、破損したブレードを使用して作業したとき

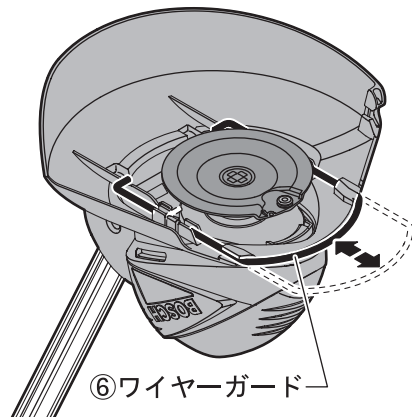
ワイヤーガード⑥を使う

ワイヤーガード⑥を使うことにより樹皮を傷つけるのを防ぎます。



ワイヤーガード⑥を安全カバーの外側に向かって引き出します。

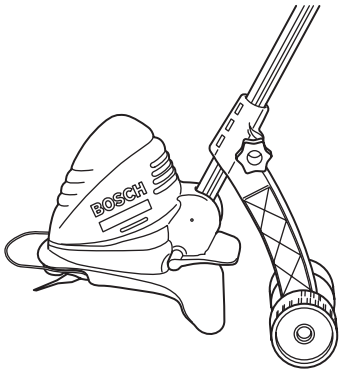
不要なときは内側に向かって押しこめば戻ります。



補助ローラー

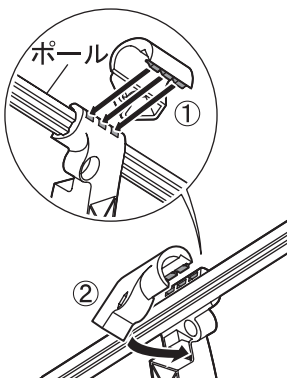
⚠警告 ◆ **不意の作動によるけがの発生を防ぐため、補助ローラーの取り付け・取り外しをするときは、必ずバッテリー③を本体から取り外してください。**

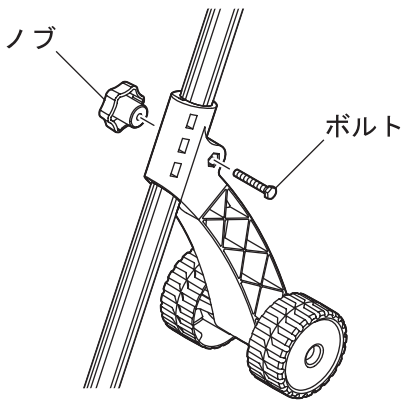
補助ローラーを取り付けると、ローラーが草刈機本体を支えるため、作業がより楽に行えます。



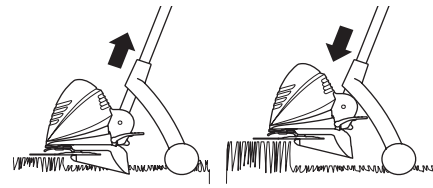
取り付け

1. 補助ローラーから、ノブ、ボルト、ワッシャーを取り外します。
2. 補助ローラーの本体取り付け部を分割します。
3. 分割した取り付け部で草刈機本体のポールを挟み、ノブ、ワッシャー、ボルトで組み付けます。

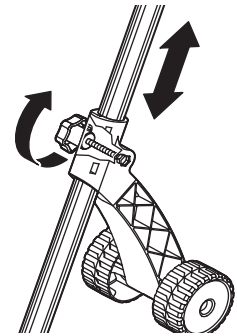




☞ 刈り込む高さによって、補助ローラーの位置を調節してください。



☞ 補助ローラーの取り付け位置は、ノブを緩めて調節し、調節後、ノブを締め付けます。



取り外し

1. ノブを緩め、ノブ、ボルト、ワッシャーを取り外します。
2. 補助ローラーの取り付け部を分割し、草刈り機本体から外します。
3. 分割した取り付け部を組み合わせ、ノブ、ワッシャー、ボルトを取り付けて、ノブを締めます。

困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
メインスイッチを引き込んでも、回らない	バッテリーが取り付けられていない	バッテリーを取り付ける
	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電するか交換する
ブレードの切れ味が悪くなった	ブレードが摩耗している	ブレードを交換する
	ブレードが割れたり、欠けている	ブレードを交換する

充電器

症　状	原　因	対　処
緑ランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込んでください
バッテリーを挿入しても、緑ランプが点滅を開始しない（充電を始めない）	充電器の故障	最寄りの販売店で、新品の充電器をお求めください
充電してもフル充電しない、または、フル充電しても使用時間が短い	バッテリーが長期間使用していないものか、購入直後である バッテリーの寿命が尽きた	1 時間ほど充電する バッテリーを交換する
緑ランプが一度に 2 回、短く点滅する	バッテリーが熱い（冷たい）	バッテリーが適正温度（0～45℃）範囲に戻れば、充電器が自動的に充電を開始します
緑ランプが素早く点滅する（1 秒間に約 10 回）	充電器とバッテリーの接点部の接触不良 バッテリー自体の寿命がきている	接続部の清掃でごみを除去してください 最寄りの販売店で、新品のバッテリーをお求めください
バッテリーを挿入しても充電器の表示ランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込んでください
バッテリーを挿入しても充電器の表示ランプが点滅を始めない	充電器のバッテリー挿入口に異物が入り、バッテリーとの接点不良を起こしている バッテリーが熱く（冷たく）なっている	異物を取り除く バッテリーを挿入したままの状態にしておくと、バッテリーが適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します

修理を依頼するときは

◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00
※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
株式会社バンテックゼットロジ内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

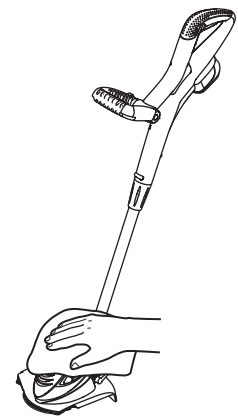
⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、本体からバッテリー③を取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

保護カバーやディスクなどに付着した葉くずなどをブラシなどで落とす

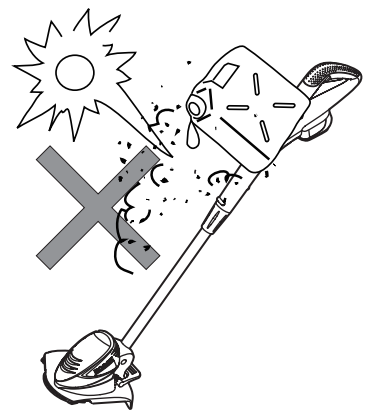
乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保　管

草刈機を使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する



- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特にバッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐために、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。

MEMO

MEMO

ボッシュ電動工具保証書

品　名	バッテリー草刈機
型　式	ART26LI
製造番号	※1
保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年　月　日

※1 製造番号は本体のラベルに表示されています。

お客様	お名前
	ご住所　〒 TEL　FAX

販売店・住所・TEL・FAX

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

ボッシュ株式会社　電動工具事業部
〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7
TEL 03-5485-6161
ボッシュ電動工具サービスセンター　TEL 048-536-7171
ボッシュ電動工具サービスセンター西日本　TEL 092-963-3486

〈 無料修理規定 〉

1. 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と本書をご持参・ご提示いただき、お申しつけください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、風水害、地震、落雷、その他天災地変、公害、煙害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障及び損傷
   (ニ) 工場でのライン作業等の連続長時間使用による故障及び損傷
   (ホ) 消耗部品（バッテリー等）が損耗し交換修理を要する場合
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
4. 故障ではない点検、調整。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is only valid in Japan.
6. 本書は再発行をいたしませんので、大切に保管してください。
7. ご転居等の場合の修理ご依頼先は、お買上げ販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでお問い合わせください。

修理メモ

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。

EMA-ART26LI

F 016 L70 553（09. 10）